

2019年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社堀場製作所
 コード番号 6856 URL <https://www.horiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼グループCEO (氏名) 堀場 厚
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 多鹿 淳一 TEL 075-313-8121
 定時株主総会開催予定日 2020年3月28日 配当支払開始予定日 2020年3月9日
 有価証券報告書提出予定日 2020年3月30日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2019年12月期の連結業績（2019年1月1日～2019年12月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	200,241	△4.9	20,916	△27.5	20,518	△27.5	15,481	△30.6
2018年12月期	210,570	7.8	28,838	7.5	28,316	6.4	22,313	37.0

（注）包括利益 2019年12月期 15,827百万円（△3.3%） 2018年12月期 16,364百万円（△24.2%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年12月期	367.09	365.44	9.3	6.9	10.4
2018年12月期	529.24	526.98	14.3	10.4	13.7

（参考）持分法投資損益 2019年12月期 -百万円 2018年12月期 -百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	315,133	171,615	54.3	4,053.30
2018年12月期	277,368	162,018	58.2	3,826.44

（参考）自己資本 2019年12月期 170,953百万円 2018年12月期 161,362百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年12月期	26,638	△12,367	19,215	96,064
2018年12月期	19,536	△11,029	△3,240	62,837

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年12月期	—	50.00	—	95.00	145.00	6,114	27.4	3.9
2019年12月期	—	50.00	—	80.00	130.00	5,482	35.4	3.3
2020年12月期（予想）	—	50.00	—	80.00	130.00		31.3	

（注）当社の2018年12月期の期末配当は、1株当たり普通配当金75円に創立65周年記念配当金として20円を加えた95円といたしました。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	100,000	9.2	10,000	20.7	9,700	20.6	6,500	12.6	154.12
通期	215,000	7.4	25,000	19.5	24,500	19.4	17,500	13.0	414.93

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 1社 厚礼博（中国）投資有限公司（中国）

注）詳細は、添付資料P13「3（5）連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2019年12月期	42,532,752株	2018年12月期	42,532,752株
2019年12月期	356,524株	2018年12月期	362,304株
2019年12月期	42,174,733株	2018年12月期	42,162,564株

(参考) 個別業績の概要

2019年12月期の個別業績（2019年1月1日～2019年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期	64,029	0.5	5,446	△6.9	13,695	1.4	11,816	△2.0
2018年12月期	63,702	1.3	5,822	0.9	13,507	31.1	12,059	18.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期	280.18	278.92
2018年12月期	286.03	284.81

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期	207,503	111,940	53.6	2,638.66
2018年12月期	172,534	104,657	60.3	2,468.74

(参考) 自己資本 2019年12月期 111,288百万円 2018年12月期 104,107百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、当社グループの決算発表日現在における将来に関する前提、見直し、計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んだものです。従って、今後の事業運営や内外の経済環境の変化、為替レートの変動等様々な要素により、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

2. 決算説明会資料及び説明会の模様（音声データ）につきましては、説明会終了後に当社ホームページに掲載する予定です。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分等に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(会計方針の変更)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. 補足情報	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況（詳細は、20ページ「2019年12月期 決算概要」をご参照ください。）

当連結会計年度の当社グループの業績は、半導体システム機器部門を中心に販売が減少し、売上高は200,241百万円と前期比4.9%の減収、営業利益は20,916百万円、経常利益は20,518百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は15,481百万円と、それぞれ前期比27.5%、27.5%、30.6%の減益となりました。

この間、為替相場を見ますと、当連結会計年度の平均為替レートは、1 USドル109.03円、1 ユーロ122.03円と、前年と比べUSドルは1.3%の円高、ユーロは6.4%の円高になりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(自動車計測システム機器部門)

アジアや欧州において販売が増加したことから売上高は81,042百万円と前期比1.7%の増収となりました。利益面では、販売地域構成の変化などに伴う利益率の低下、および研究開発費の増加などにより営業利益は6,454百万円と同16.2%の減益となりました。

(環境・プロセスシステム機器部門)

日本や欧州において販売が増加したことから、売上高は19,500百万円と前期比0.7%の増収となりました。利益面では、研究開発費用の増加などにより営業利益は1,697百万円と同16.3%の減益となりました。

(医用システム機器部門)

日本において販売が増加したものの、欧州においてユーロ安により売上高が円換算で目減りしたことなどから、売上高は25,335百万円と前期比2.6%の減収となりました。利益面では、研究開発費用の増加などにより営業利益は1,302百万円と同28.6%の減益となりました。

(半導体システム機器部門)

半導体メーカーの設備投資の調整を背景に、日本やアジアを中心に販売が減少しました。この結果、売上高は47,191百万円と前期比18.3%の減収、営業利益は10,727百万円と同37.1%の減益となりました。

(科学システム機器部門)

アジアを中心に販売が減少したことから、売上高は27,170百万円と前期比2.1%の減収となりました。利益面では、利益率の高い製品販売が拡大したことなどから営業利益は734百万円と同232.1%の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ37,765百万円増加し、315,133百万円となりました。主に社債を発行したことにより、現金及び預金が増加したことなどによります。

負債総額は、前連結会計年度末に比べ28,168百万円増加し、143,517百万円となりました。社債が増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ9,597百万円増加し、171,615百万円となりました。為替換算調整勘定が円高により減少したものの、利益剰余金が増加したことなどによります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.9ポイント減少し、54.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ33,227百万円増加し、96,064百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、26,638百万円のプラス（前連結会計年度は19,536百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、日本、アジアなどにおける有形固定資産の取得による支出などにより、12,367百万円のマイナス（前期は11,029百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行などにより、19,215百万円のプラス（前期は3,240百万円のマイナス）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年 12月期	2016年 12月期	2017年 12月期	2018年 12月期	2019年 12月期
自己資本比率 (%)	54.6	55.4	56.5	58.2	54.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	85.1	95.1	107.6	68.3	98.1
債務償還年数 (年)	3.0	2.9	1.5	2.3	2.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	18.1	27.9	60.6	44.5	57.3

(注) 自己資本比率 : 自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 債務償還年数 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式控除後期末発行済株式総数により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の通期連結業績につきましては、以下の数値を予想しております。

なお、次期の為替レートは1 USドル=110円（当期実績109.03円）、1 ユーロ=120円（同122.03円）を前提としております。

売上高215,000百万円(前期比 7.4%増)

自動車計測システム機器部門では、世界的な排ガス規制強化の流れを受け、エンジン排ガス測定装置の需要が堅調に推移するとともに、自動車関連メーカーの電動化車両開発への投資加速を受けて、MCT※1（自動車計測機器）事業での販売増を予想しています。

半導体システム機器部門では、半導体メーカーの設備投資の回復が見込まれることから、半導体製造装置メーカーへの販売増加を予想しています。

環境・プロセスシステム機器部門、医用システム機器部門および、科学システム機器部門では日本・アジアを中心とした需要回復が見込まれることから、販売の増加を予想しています。

この結果、売上高は215,000百万円と、前期比14,758百万円の増収となる見通しです。

※1 MCT: Mechatronics

営業利益25,000百万円(同 19.5%増)

自動車計測システム機器部門では、競争力強化に向けて研究開発費用などが増加するものの、MCT事業およびECT※2（自動車開発全般に関わるエンジニアリング・試験）事業の収益性の改善に伴い、増益を予想しています。

半導体システム機器部門では、販売増に伴い、増益を予想しています。

これらの結果、営業利益は25,000百万円、前期比4,083百万円の増益となる見通しです。

※2 ECT: Engineering Consultancy & Testing

経常利益24,500百万円(同 19.4%増)

支払利息やその他の不確定な営業外費用の発生を想定し、営業外損益尻を500百万円の損失（当期は397百万円の損失）と予想しています。

この結果、経常利益は24,500百万円、前期比3,981百万円の増益となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益17,500百万円(同 13.0%増)

不確定な特別損失の発生を想定し、特別損益尻を400百万円の損失（当期は215百万円の利益）と予想していることなどから、親会社株主に帰属する当期純利益は17,500百万円、前期比2,018百万円の増益となる見通しです。

※ 業績予想につきましては2020年2月14日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は、これらの予想数値と異なる場合があります。

(5) 利益配分等に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主の皆様への利益配分につきましては、配当金額と自社株式取得金額を合わせた「株主総還元額」を連結純利益の30%を目途として、柔軟に対処することを基本方針としております。

当期の期末配当金は、1株当たり80円を実施することといたしました。これにより既に実施済みの中間配当金とあわせた年間配当金は130円（前期は145円）となります。

次期の配当につきましては、年間130円（うち、中間配当金は50円）の予想としております。

引き続き利益成長を通じて企業価値向上を図るべく、内部留保資金を有効活用し成長分野に重点的に投資する一方、株主の皆様に対して、連結業績に連動した利益還元を実施してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢や採用した場合の事務コストを考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	63,632	95,646
受取手形及び売掛金	59,111	59,121
有価証券	2,399	3,079
商品及び製品	20,018	19,995
仕掛品	19,843	17,690
原材料及び貯蔵品	15,276	13,927
その他	8,290	7,889
貸倒引当金	△682	△796
流動資産合計	187,891	216,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,207	39,780
機械装置及び運搬具（純額）	10,244	12,053
土地	13,692	15,177
建設仮勘定	3,018	3,604
その他（純額）	4,576	5,313
有形固定資産合計	68,739	75,929
無形固定資産		
のれん	901	1,254
ソフトウェア	2,907	2,734
その他	1,092	1,546
無形固定資産合計	4,901	5,535
投資その他の資産		
投資有価証券	8,359	10,612
退職給付に係る資産	-	13
繰延税金資産	4,636	3,605
その他	2,917	2,933
貸倒引当金	△76	△51
投資その他の資産合計	15,836	17,114
固定資産合計	89,477	98,579
資産合計	277,368	315,133

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当連結会計年度 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,933	19,861
短期借入金	12,044	8,495
1年内償還予定の社債	-	15,000
未払金	15,920	16,164
未払法人税等	3,514	2,004
前受金	17,475	19,169
賞与引当金	1,265	1,188
製品保証引当金	2,012	2,369
その他	3,830	4,218
流動負債合計	77,997	88,472
固定負債		
社債	15,000	30,000
長期借入金	17,028	16,878
繰延税金負債	184	613
退職給付に係る負債	1,946	2,017
厚生年金基金解散損失引当金	640	-
その他	2,552	5,534
固定負債合計	37,352	55,044
負債合計	115,349	143,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,011	12,011
資本剰余金	18,717	18,599
利益剰余金	132,329	141,689
自己株式	△1,428	△1,405
株主資本合計	161,630	170,894
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,788	4,344
繰延ヘッジ損益	△2	0
為替換算調整勘定	△2,829	△4,042
退職給付に係る調整累計額	△224	△244
その他の包括利益累計額合計	△267	58
新株予約権	549	651
非支配株主持分	106	10
純資産合計	162,018	171,615
負債純資産合計	277,368	315,133

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
売上高	210,570	200,241
売上原価	120,630	117,624
売上総利益	89,939	82,617
販売費及び一般管理費	61,100	61,701
営業利益	28,838	20,916
営業外収益		
受取利息	144	237
受取配当金	178	185
助成金収入	11	43
外国税還付金	-	148
雑収入	218	214
営業外収益合計	552	827
営業外費用		
支払利息	440	496
社債発行費	-	154
為替差損	473	439
雑損失	161	135
営業外費用合計	1,075	1,225
経常利益	28,316	20,518
特別利益		
固定資産売却益	537	113
投資有価証券売却益	0	9
事業譲渡益	115	-
負ののれん発生益	48	-
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	-	137
特別利益合計	701	260
特別損失		
固定資産売却損	22	-
固定資産除却損	76	44
特別損失合計	99	44
税金等調整前当期純利益	28,917	20,734
法人税、住民税及び事業税	6,375	4,956
法人税等調整額	203	268
法人税等合計	6,579	5,225
当期純利益	22,338	15,508
非支配株主に帰属する当期純利益	24	26
親会社株主に帰属する当期純利益	22,313	15,481

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
当期純利益	22,338	15,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,848	1,555
繰延ヘッジ損益	△2	3
為替換算調整勘定	△3,989	△1,220
退職給付に係る調整額	△133	△20
その他の包括利益合計	△5,973	318
包括利益	16,364	15,827
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	16,348	15,807
非支配株主に係る包括利益	16	19

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,011	18,717	115,345	△1,488	144,585
当期変動額					
剰余金の配当			△5,311		△5,311
親会社株主に帰属する 当期純利益			22,313		22,313
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△17	61	43
連結子会社株式の取得 による持分の増減					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	16,984	60	17,045
当期末残高	12,011	18,717	132,329	△1,428	161,630

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ損 益	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	4,636	-	1,151	△90	5,697	492	90	150,866
当期変動額								
剰余金の配当								△5,311
親会社株主に帰属する 当期純利益								22,313
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								43
連結子会社株式の取得 による持分の増減								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,848	△2	△3,980	△133	△5,965	56	16	△5,892
当期変動額合計	△1,848	△2	△3,980	△133	△5,965	56	16	11,152
当期末残高	2,788	△2	△2,829	△224	△267	549	106	162,018

当連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,011	18,717	132,329	△1,428	161,630
当期変動額					
剰余金の配当			△6,115		△6,115
親会社株主に帰属する 当期純利益			15,481		15,481
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		0	△6	23	16
連結子会社株式の取得 による持分の増減		△118			△118
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△117	9,359	22	9,264
当期末残高	12,011	18,599	141,689	△1,405	170,894

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ損 益	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	2,788	△2	△2,829	△224	△267	549	106	162,018
当期変動額								
剰余金の配当								△6,115
親会社株主に帰属する 当期純利益								15,481
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								16
連結子会社株式の取得 による持分の増減								△118
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1,555	3	△1,212	△20	326	102	△95	332
当期変動額合計	1,555	3	△1,212	△20	326	102	△95	9,596
当期末残高	4,344	0	△4,042	△244	58	651	10	171,615

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	28,917	20,734
減価償却費	7,120	8,485
のれん償却額	120	309
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△69	105
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△83	1
受取利息及び受取配当金	△323	△422
支払利息	440	496
為替差損益 (△は益)	167	89
固定資産売却損益 (△は益)	△514	△113
固定資産除却損	76	44
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△9
売上債権の増減額 (△は増加)	△862	△935
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△10,368	2,852
仕入債務の増減額 (△は減少)	△596	△1,760
その他	4,976	3,196
小計	29,001	33,075
利息及び配当金の受取額	305	434
利息の支払額	△439	△465
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△9,331	△6,405
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,536	26,638
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,403	△2,418
定期預金の払戻による収入	1,202	3,018
拘束性預金の払戻による収入	32	-
有価証券の取得による支出	△2,200	△2,000
有価証券の売却及び償還による収入	1,701	1,900
有形固定資産の取得による支出	△9,667	△11,762
有形固定資産の売却による収入	1,420	262
無形固定資産の取得による支出	△611	△1,172
投資有価証券の取得による支出	△24	△24
投資有価証券の売却及び償還による収入	0	13
貸付けによる支出	△51	△39
貸付金の回収による収入	35	96
その他	△1,465	△239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,029	△12,367

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,792	△2,205
長期借入れによる収入	-	313
長期借入金の返済による支出	△541	△1,561
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△181	△831
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△5,309	△6,110
社債の発行による収入	-	29,845
非支配株主への配当金の支払額	-	△7
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△226
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,240	19,215
現金及び現金同等物に係る換算差額	△762	△259
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,503	33,227
現金及び現金同等物の期首残高	58,333	62,837
現金及び現金同等物の期末残高	62,837	96,064

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

(連結範囲の重要な変更)

当連結会計年度より、厚礼博(中国)投資有限公司(中国)を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、厚礼博(中国)投資有限公司(中国)は当社の特定子会社に該当しております。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」及び米国会計基準ASU第2016-02「リース」の適用)

在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」及び米国会計基準ASU第2016-02「リース」を当連結会計年度より適用し、原則としてすべての借手としてのリースを連結貸借対照表に資産及び負債として計上する方法に変更しております。この変更による当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度より適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部（事業戦略室）を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車計測システム機器」、「環境・プロセスシステム機器」、「医用システム機器」、「半導体システム機器」及び「科学システム機器」の5つを報告セグメントとしております。

各セグメントに属する主要製品・サービスは、下記の通りであります。

セグメント	主要製品・サービス
自動車計測システム機器	エンジン排ガス測定装置、使用過程車用排ガス測定器、車載型排ガス測定装置、ドライブラインテストシステム、エンジンテストシステム、ブレーキテストシステム、燃料電池試験装置、バッテリー試験装置、車両開発エンジニアリング、試験エンジニアリング、研究開発棟リース
環境・プロセスシステム機器	煙道排ガス分析装置、水質計測装置、大気汚染監視用分析装置、環境放射線測定器、プロセス計測設備
医用システム機器	血球計数装置、免疫測定装置、生化学用検査装置、血糖値検査装置
半導体システム機器	マスフローコントローラー、薬液濃度モニター、半導体異物検査装置、残留ガス分析装置
科学システム機器	水質計測装置、粒子径分布測定装置、蛍光X線分析装置、元素分析装置、ラマン分光分析装置、蛍光分光・寿命測定装置、分光器・検出器、グレーティング(回折格子)

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2018年1月1日 至 2018年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額
	自動車計測 システム 機器	環境・ プロセス システム機器	医用 システム 機器	半導体 システム 機器	科学 システム 機器		
売上高							
外部顧客への売上高	79,656	19,361	26,012	57,785	27,754	—	210,570
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	79,656	19,361	26,012	57,785	27,754	—	210,570
セグメント利益	7,702	2,027	1,823	17,063	221	—	28,838
セグメント資産	83,546	16,663	23,073	54,082	22,836	77,932	278,136
その他の項目							
減価償却費（注）2	3,059	484	1,166	1,659	750	—	7,120
のれんの償却額	51	—	—	—	68	—	120
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額（注）2	4,072	888	1,138	2,395	1,745	—	10,239

（注）1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

（1）セグメント利益の調整額に含まれる配賦不能額は発生しておりません。

（2）セグメント資産の調整額77,932百万円は、各報告セグメントへ配賦していない全社資産で、その主なものは現金及び現金同等物、短期投資、投資有価証券及び遊休土地等であります。

2. 減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額
	自動車計測 システム 機器	環境・ プロセス システム機器	医用 システム 機器	半導体 システム 機器	科学 システム 機器		
売上高							
外部顧客への売上高	81,042	19,500	25,335	47,191	27,170	—	200,241
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	81,042	19,500	25,335	47,191	27,170	—	200,241
セグメント利益	6,454	1,697	1,302	10,727	734	—	20,916
セグメント資産	87,981	16,728	25,549	48,397	23,392	113,084	315,133
その他の項目							
減価償却費 (注) 2	3,829	574	1,332	1,896	851	—	8,485
のれんの償却額	199	16	—	—	93	—	309
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額 (注) 2	6,290	1,009	2,478	1,825	1,231	—	12,834

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額に含まれる配賦不能額は発生しておりません。

(2)セグメント資産の調整額113,084百万円は、各報告セグメントへ配賦していない全社資産で、その主なものは現金及び現金同等物、短期投資、投資有価証券及び遊休土地等であります。

2. 減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年1月1日 至 2018年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

「セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米国	中国	欧州	アジア (注) 2	その他	合計
65,986	28,673	27,832	45,006	38,461	4,610	210,570

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「アジア」の金額は、中国を除いたアジア地域の売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米国	英国	その他	合計
31,329	8,103	12,575	16,730	68,739

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

「セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米国	中国	欧州	アジア (注) 2	その他	合計
62,169	26,510	27,552	44,532	34,907	4,569	200,241

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「アジア」の金額は、中国を除いたアジア地域の売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米国	英国	その他	合計
32,436	8,097	14,948	20,447	75,929

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年1月1日 至 2018年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年1月1日 至 2018年12月31日）

（単位：百万円）

	自動車計測 システム機器	環境・プロセス システム機器	科学 システム機器	合計
当期末残高	807	—	93	901

（注）「のれんの償却額」に関しましては、「セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

	自動車計測 システム機器	環境・プロセス システム機器	科学 システム機器	合計
当期末残高	700	226	327	1,254

（注）「のれんの償却額」に関しましては、「セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年1月1日 至 2018年12月31日）

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報は、金額的に重要性が乏しいため記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり純資産額	3,826円44銭	4,053円30銭
1株当たり当期純利益金額	529円24銭	367円09銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	526円98銭	365円44銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2018年12月31日)	当連結会計年度末 (2019年12月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	162,018	171,615
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	656	662
(うち新株予約権)	(549)	(651)
(うち非支配株主持分)	(106)	(10)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	161,362	170,953
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数 (千株)	42,170	42,176

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	22,313	15,481
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利 益金額 (百万円)	22,313	15,481
期中平均株式数 (千株)	42,162	42,174
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (千株)	180	190
(うちストック・オプション (新株予約権))	(180)	(190)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在 株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

2019年12月期 決算概要

1. 連結決算業績

	2018/12実績		2019/12実績		対前期増減		2020/12予想			
	通期	通期	金額	率	金額	率	通期	金額	上期	金額
売上高	210,570	200,241	△10,328	△4.9%	215,000	+14,758	100,000	+8,392		
営業利益	28,838	20,916	△7,922	△27.5%	25,000	+4,083	10,000	+1,717		
営業利益率	13.7%	10.4%	△3.3P		11.6%	+1.2P	10.0%	+1.0P		
経常利益	28,316	20,518	△7,798	△27.5%	24,500	+3,981	9,700	+1,659		
経常利益率	13.4%	10.2%	△3.2P		11.4%	+1.2P	9.7%	+0.9P		
親会社株主に帰属する当期純利益	22,313	15,481	△6,831	△30.6%	17,500	+2,018	6,500	+729		
純利益率	10.6%	7.7%	△2.9P		8.1%	+0.4P	6.5%	+0.2P		
US\$	110.44	109.03	△1.41		110.00	+0.97	110.00	△0.06		
Euro	130.35	122.03	△8.32		120.00	△2.03	120.00	△4.32		

単位:百万円

対前年同期増減

2. 連結セグメント別業績

	2018/12実績		2019/12実績		対前期増減		2020/12予想			
	通期	通期	金額	率	金額	率	通期	金額	上期	金額
売上高	79,656	81,042	+1,386	+1.7%	85,000	+3,957	38,000	+3,618		
自動車	19,361	19,500	+139	+0.7%	21,500	+1,999	10,000	+838		
環境・プロセス	26,012	25,335	△676	△2.6%	27,000	+1,664	13,000	+332		
医用	57,785	47,191	△10,594	△18.3%	52,500	+5,308	26,000	+3,294		
半導体	27,754	27,170	△583	△2.1%	29,000	+1,829	13,000	+308		
科 学	210,570	200,241	△10,328	△4.9%	215,000	+14,758	100,000	+8,392		
Total										
営業利益	7,702	6,454	△1,247	△16.2%	7,500	+1,045	2,500	+900		
自動車	2,027	1,697	△330	△16.3%	1,500	△197	500	△163		
環境・プロセス	1,823	1,302	△521	△28.6%	1,500	+197	500	△209		
医用	17,063	10,727	△6,335	△37.1%	13,500	+2,772	6,500	+1,100		
半導体	221	734	+513	+232.1%	1,000	+265	-	+90		
科 学	28,838	20,916	△7,922	△27.5%	25,000	+4,083	10,000	+1,717		
Total										

単位:百万円

対前年同期増減

3. 連結[仕向地別]セグメント別売上

単位:百万円

	2018/12実績		2019/12実績		対前期増減		2020/12予想		対前年同期増減	
	通期	通期	金額	率	金額	率	通期	金額	上期	金額
自動車	79,656	81,042	+1,386	+1.7%	85,000	+3,957	38,000	+3,618		
日本	23,075	21,541	△1,533	△6.6%	22,000	+458	11,500	+971		
アジア	21,672	24,507	+2,835	+13.1%	25,500	+992	10,000	+903		
米州	11,191	9,986	△1,205	△10.8%	9,500	△486	4,000	△372		
欧州	23,716	25,006	+1,290	+5.4%	28,000	+2,993	12,500	+2,116		
環境・プロセス	19,361	19,500	+139	+0.7%	21,500	+1,999	10,000	+838		
日本	9,538	10,187	+648	+6.8%	11,500	+1,312	5,500	+599		
アジア	4,616	4,242	△373	△8.1%	5,000	+757	2,500	+625		
米州	2,677	2,461	△216	△8.1%	2,500	+38	1,000	△152		
欧州	2,528	2,608	+80	+3.2%	2,500	△108	1,000	△234		
医用	26,012	25,335	△676	△2.6%	27,000	+1,664	13,000	+332		
日本	5,889	6,328	+439	+7.5%	7,000	+671	3,500	+392		
アジア	5,607	5,661	+53	+1.0%	6,000	+338	3,000	+273		
米州	5,341	5,080	△260	△4.9%	5,000	△80	2,500	△142		
欧州	9,174	8,265	△909	△9.9%	9,000	+734	4,000	△190		
半導体	57,785	47,191	△10,594	△18.3%	52,500	+5,308	26,000	+3,294		
日本	20,208	16,790	△3,417	△16.9%	20,500	+3,709	10,500	+2,432		
アジア	26,788	21,251	△5,536	△20.7%	22,500	+1,248	11,000	+1,064		
米州	6,956	6,030	△925	△13.3%	6,500	+469	3,000	+4		
欧州	3,833	3,118	△714	△18.6%	3,000	△118	1,500	△206		
科学	27,754	27,170	△583	△2.1%	29,000	+1,829	13,000	+308		
日本	7,275	7,321	+46	+0.6%	8,000	+678	4,000	+463		
アジア	7,609	6,796	△812	△10.7%	7,000	+203	3,000	△7		
米州	7,117	7,520	+403	+5.7%	8,000	+479	3,500	△25		
欧州	5,753	5,531	△221	△3.8%	6,000	+468	2,500	△121		
合計	210,570	200,241	△10,328	△4.9%	215,000	+14,758	100,000	+8,392		
日本	65,986	62,169	△3,816	△5.8%	69,000	+6,830	35,000	+4,858		
アジア	66,293	62,460	△3,832	△5.8%	66,000	+3,539	29,500	+2,858		
米州	33,283	31,079	△2,204	△6.6%	31,500	+420	14,000	△688		
欧州	45,006	44,532	△474	△1.1%	48,500	+3,967	21,500	+1,363		

4. 資本的支出・減価償却費・研究開発費

単位:百万円

	2018/12実績	2019/12実績	2020/12予想
	通期	通期	通期
資本的支出※1	10,239	12,834	20,000
減価償却費※2	7,240	8,794	9,500
研究開発費	15,183	16,254	17,500

※1 有形固定資産及び無形固定資産への投資額であります。

※2 のれん償却額を含んでおります。

5. 連結決算業績(四半期比較)

単位:百万円

	2018/12実績				2019/12実績			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	52,696	47,270	46,063	64,539	45,320	46,287	45,422	63,211
営業利益	9,199	4,857	3,819	10,961	4,434	3,848	3,722	8,910
営業利益率	17.5%	10.3%	8.3%	17.0%	9.8%	8.3%	8.2%	14.1%
経常利益	8,968	4,763	3,786	10,798	4,303	3,737	3,517	8,960
経常利益率	17.0%	10.1%	8.2%	16.7%	9.5%	8.1%	7.7%	14.2%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	6,114	4,388	2,970	8,840	2,561	3,209	2,655	7,055
純利益率	11.6%	9.3%	6.4%	13.7%	5.7%	6.9%	5.8%	11.2%
US\$	108.22	109.12	111.46	112.96	110.22	109.90	107.24	108.76
Euro	133.14	129.96	129.51	128.79	125.16	123.48	119.22	120.26

6. 連結セグメント別業績(四半期比較)

単位:百万円

	2018/12実績				2019/12実績			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高								
自動車	18,097	14,607	15,640	31,310	16,242	18,138	17,705	28,956
環境・プロセス	4,941	4,306	4,250	5,861	4,791	4,369	4,709	5,628
医用	6,637	6,497	6,106	6,771	6,307	6,359	6,036	6,632
半導体	16,468	15,875	13,058	12,384	11,548	11,157	10,837	13,647
科学	6,551	5,983	7,008	8,210	6,429	6,261	6,132	8,346
Total	52,696	47,270	46,063	64,539	45,320	46,287	45,422	63,211
営業利益								
自動車	2,610	△120	△745	5,958	905	694	1,199	3,655
環境・プロセス	681	187	314	844	470	193	312	721
医用	552	452	308	511	208	501	339	252
半導体	5,453	4,786	3,812	3,011	2,752	2,647	2,037	3,290
科学	△97	△448	131	635	98	△188	△167	991
Total	9,199	4,857	3,819	10,961	4,434	3,848	3,722	8,910

IR窓口

株式会社 堀場製作所 管理本部 経営管理部 IRチーム

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 TEL 075-325-5003 (直通) E-mail ir-info@horiba.com